

第1回ヒアリング

第1回ヒアリングを、WAPシニアを対象に実施しました。

将来、自身の取り組んでいくスポーツにおいてどのような選択を行っていくのか、その進め方について、スポーツ振興課宮田指導主事と、ジュニア育成部児玉部長が説明しました。



第1期生
小野原寛斗さん



バドミントン
→ フェンシング

日向中学校時代は、バドミントンの九州大会で入賞するほどのトップ選手でした。ワールドアスリートの1期生として3年間、多くのプログラムを体験する中で、フェンシングへの競技転向を決めました。そこには、日向市から宮崎市へ家族で移住するなど覚悟が必要だったことや、そのことに関する親への感謝も述べられていました。WAP生には、コロナ禍の時期だからこそ自分にできる小さな努力を少しずつ積み重ねてくださいというメッセージをいただきました。

ハンドボール



高岡中時代の陸上部での取組や小林高校へ進学してからの練習の厳しさ、寮生活における生活面の大切さを話してもらいました。7月のR2大会における女子3000mでは、9分44秒80の好タイムで3位入賞でした。そのレースの感想や、WAP生時代に参加した、ナショナルトレーニングセンターでの研修の感想も聞くことができました。

陸上競技

第1期生
野村眞央さん



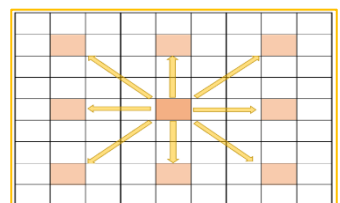
ワールドアスリート 修了生による講話

とっても素晴らしい講話でした!!
ありがとうございました!

第2期生
鈴木理允さん



自分自身の生き立ちの中で、生まれたときから、家には宮崎学園ハンドボール部のお姉ちゃんたちが下宿しており、だっこしてくれているのも現在のハンドボールナショナルチームの主将である原希美選手であったことなど日々ハンドボール環境の中で育ったことを話してくれました。WAP生には、自作のマングラート(目標達成のためのシート)を紹介し、目標設定の重要性を具体的に聞かしてくれました。3人の修了生から、貴重なそして夢のあるお話を聞くことができました。



【目標達成のためのシート】

スポーツくじ

LOTTO BIG

私たちはスポーツ振興くじ助成を受けています。